

## 職員のみなさまへ一言メッセージ（第92回）

寒さが厳しくなってきました。みなさん体調は如何ですか。私の経験では、11月15日がどうも、寒さに向かう分岐点のようで、12月1日がどの会社も暖房を入れる日になるようです。従いまして、11月後半が、寒い冬に向けて体を慣らす期間になるわけです。

人間も含め動物にとって、この時期の過ごし方如何で、冬の体調が左右されるのではないかと思われます。

動物も自然の一部なので、自然に反することをすることは、体調に影響するはずであり、特に、今の時期は「寒さに体を慣らす」という視点が必要な時期だと思います。今年は、どんな冬になるかわかりませんが、寒い冬になると覚悟をして、寒い冬を乗り切る準備をしておくことが大事だと思います。

さて、11月20日の職員会議で、仕事力を身につけるためには、どうしたら良いかというお話をさせていただきました。

まず、第一に自分の体質・性格・知的能力を知ることであり、その中から自分の得意分野を探し出し、得意分野をさらに、伸ばして行くことが最も大事であるという話をさせていただきました。

そのために、これまでも職員のみなさんに「自己評価」をして頂いて、その後、面接をしていました。しかし、私の力不足もあり、みなさんの能力開発にどれほど役立っているのか、常に疑問を感じていました。

そこで、この度、ドッラカーの目標管理の手法を取り入れることにしました。

これは、PDCA（計画・実行・評価・改善）サイクルを廻す中で、期間中に行った①優れた仕事は何か、②一生懸命にやった仕事は何か、③失敗した仕事は何かという自己評価をし、次に、①集中すべきことは何か（良くできた仕事をさらに伸ばす）、②改善すべきすべきことは何か（自分の強みを遺憾なく発揮するために障害になっているのは何か。それを改善する）、③勉強することは何か（自分の強みを強化するために、足りないものを学習する）を検討し、次の目標設定や計画設定に繋げる手法であります。

「目標管理シート」で自己評価を確りして頂くと、あるべき姿と現実の自分とのギャップが明らかになり、次に、集中・改善・勉強について考えることで、次の新たな目標が設定できるはずです。

考えてみれば、私どもは施設業務のプロであるはずですが、真和館に勤めていただく限り、施設業務のプロ、すなわち、「入所者に満足頂くような質の高いサービス」を提供できる人になって頂かねばなりません。そのためにも、このPDCAサイクルを真剣に廻し、得意分野をさらに伸ばして頂き、「施設業務のプロ」、さらには「施設業務の達人」になって頂きたいものです。

平成25年11月25日 真和館施設長 藤本和彦